



道徳だより



能美市立寺井中学校

平成29年 5月9日(火)

NO. 1

平成29年度が始まり1か月が過ぎました。新しく中学生になった1年生はもちろん、2年生・3年生も新しい学年に進級し、目標をもって頑張っています。

さて、寺井中学校では、「豊かな心の育成」をめざして、昨年度から県指定の道徳教育の研究を推進しており、道徳の授業を中心として資料からさまざまな価値について考えているところです。

そこで今年度も「道徳の時間ってどんなことを学習しているの?」「その学習が学校生活にどうつながっていくの?」などの疑問にお答えできるよう、また、各学年の授業の取り組みを学級・学年を超えて知ることができるよう「道徳だより」を発行し、学校における道徳教育の様子について、ご紹介いたします。そして「道徳だより」を通して、学校と家庭の連携を図りながら、子どもたちの道徳性を育てていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

◆道徳の時間では、どんなことを学習しているのでしょうか?

道徳の内容は、全学年、以下の4つの視点があります。各視点について資料をもとにしながら、1年間でまんべんなく学習するように計画しています。

- A. 主として自分自身に関すること(節度、節制、強い意志、自主自律、自由と責任、向上心 など)
- B. 主として人とのかかわりに関すること(礼儀、思いやり、感謝、友情、信頼 など)
- C. 主として集団や社会とのかかわりに関すること(遵法精神、公德心、勤労、家族愛、郷土愛 など)
- D. 主として生命や自然、崇高なものとのかかわりに関すること(生命の尊さ、畏敬の念、生きる喜びなど)

これらの内容は学校だけではなく、それぞれのご家庭でも大事されているものと思います。今後も学校と家庭で意識を高めていけたらと思います。

◆こんな授業をしました! ~ 4月21日(金)に行われた授業参観の様子 ~

今年度の授業参観は、全校一斉に道徳の授業を行いました。それぞれの学年の授業を紹介します。どの学年も真剣にしっかり意見を出し合い、友達と考えを交流していました。授業の途中では、保護者の方々にもご意見を伺いました。ご協力ありがとうございました。



◇3年生の実践

「道はすべての人の前にひらかれている」A-(3)よりよい自己の追求

本資料は古谷綱武さんの22連からなる詩です。
授業では「道」のイメージを自由にイラストで描いてから資料を読んで、好きな連や印象に残ったところを選び、理由を書いてもらいました。
そして、22連に続く、オリジナルの23連目を、それぞれ考えました。



「道はすべての人の前にひらかれている。しかし……」この後にどんな文章を考えたのでしょうか…？

道は、すべての人の前にひらかれている。
しかし、楽しくない人生は、本当の自分ではない。だから楽しい人生を送るために日々いろいろなことを努力する。

道は、すべての人の前にひらかれている。
しかし、毎日が楽しいことばかりではない。つらいこともあり、後悔することもたくさんあつてこそそのそれぞれの人生の道なのである。

道は、すべての人の前にひらかれている。
しかし、進んだ道の先に何があるかわからない。だから、何があつても前に進めるように自分の心を強く持つて生きていこう。

道は、すべての人の前にひらかれている。
しかし、今やるべきことを後回しにする人は必ず後悔をするものである。

そうならないためにも、今やるべきことをしっかりとる人間になりたいものである。

道は、すべての人の前にひらかれている。
しかし、自分が本当に歩みたい道を歩むためには努力と忍耐が必要である。

(一部抜粋)

◇2年生の実践

「今日の主役」 ～東京ディズニーランド カストーディアルの精神～ C-(13) 勤労の尊さ

そうじは、汚れているからするのではなく、汚さないためにするんだ。

汚せないくらい綺麗になれば、捨てることに躊躇するんだよ。

そうなれば、ゴミを捨てる人はいなくなる。

劇場の舞台に、ゴミを捨てる観客はいないだろう？

それと同じで、ここも舞台なんだ。

僕らは、舞台を作るためのエンターティナーなんだよ。



ディズニーランドでそうじ係として働く「カストーディアル」にまつわるお話について考えました。「赤ちゃんがハイハイできるくらいきれいにする」という目標や、「そうじは汚れているからするのではなく、汚さないためにする」というお話から、考えさせられることは多かったようです。自分たちの掃除の取り組みについて考えるいい機会となりました。

【生徒の感想】

- チャックさんが言ったことはすごくいい考えだなあと思いました。だから自分たちも少しのそうじの時間を丁寧にやっていけたらいいなあとと思うし、一人だけこういうことを思っているだけでできないと思うから、みんなが思っていてやっていけたらいいなあと思います。
- 僕も学校をカストーディアルくらい掃除して、ほこりが床に落ちるのをためらうくらいピカピカにしようと思った。
- 私は正直そうじが嫌いです。だから学校のそうじも適当にしていました。でもチャックさんの話を聞いたら、汚せない環境をつくって、自分もそうじしなくていいくらいピカピカにしようと思いました。
- これからは家でもしっかりと手伝いなどをしてきれいにしていきたい。そして学校でも生かしていきたい。
- 自分の部屋のそうじをしたあとはゴミもほこりも落ちてほしくないと思うので、チャックさんの言うこともすごくわかりました。自分のクラスも美化係として、それくらいピカピカにしたいです。
- もっともっと真剣に一人ひとりがきれいにすれば次の日もまた真剣にできる。
- 自分たちの学校でもそうじに力を入れていると思うので、今からでも寺井中学校の一員としてそうじに力を入れたいと思う。

→ 裏面へ続く

◇1年生の実践

福沢諭吉「心訓」A-(5)理想の実現

福沢諭吉の「心訓」を題材に生徒みんなの心訓を考えました。
少し難しいテーマかとも思いましたが、クラスのことを想像して書いたり、自分のことを振り返っていたりと、すばらしい意見がたくさんありました。
是非、ご家族でまた話し合ってみて下さい。



福沢諭吉の「心訓」

- 一、世の中で一番楽しく立派なことは、生涯を貫く仕事を持つということです。
- 一、世の中で一番みじめなことは、人間として教養のないことです。
- 一、世の中で一番さびしいことは、する仕事のないことです。
- 一、世の中で一番みにくい事は、他人の生活をうらやむことです
- 一、世の中で一番尊い事は、人のために奉仕し決して恩に着せないことです
- 一、世の中で一番美しい事は、すべてのものに愛情を持つことです。
- 一、世の中で一番悲しい事は、「うそ」をつくことです。

みんなの「心訓」(一部抜粋)

- 一、世の中で一番楽しく立派な事は、〇〇です。
 - ・あいさつすること ・みんなの役に立つこと ・人を大切にすること ・生きることを楽しく立派だと思ふこと
 - ・世の役に立つこと ・人を傷つけないで笑わせること ・友達と遊んだり話したりすること
- 一、世の中で一番みじめな事は、〇〇です。
 - ・人が嫌がることをすること ・自分のことだけを考えて行動すること ・犯罪を犯すこと ・現実から逃げること
 - ・人のものをだまし取ること ・チャレンジしないで逃げてしまうこと ・自分自身が楽しんでいないこと
- 一、世の中で一番さびしい事は、〇〇です。
 - ・誰もしゃべってくれないこと ・一人ぼっちになること ・一人であること ・一人だけ忘れられること ・別れ
 - ・人を裏切ること ・一人で泣くこと ・友達がいなくなること ・困ったときに頼れる人がいないこと
- 一、世の中で一番みにくい事は、〇〇です。
 - ・人をうらむこと ・誰かのために一生懸命にならないこと ・嘘で塗り固めること ・人のものを盗むこと
 - ・友達とのケンカ ・人間や動物をいじめていること ・嘘をつき続けること ・人を雑にあつかうこと ・いじめ
- 一、世の中で一番尊い事は、〇〇です。
 - ・生きること ・夢を持つこと ・未来や過去があること ・自然 ・ありのままの自分であること ・子ども
 - ・嫌なことをされてもやり返さないこと ・ごく普通の生活を送ること ・心があること ・生きているということ
 - ・誰かの役に立つように努力すること ・人のために全力を尽くすこと ・相手を思いやれること
- 一、世の中で一番美しい事は、〇〇です。
 - ・笑顔でいられること ・今を精一杯生きること ・人と人との関わりがとても良いこと ・笑顔
 - ・一人ひとりに個性があること ・目標に向かって頑張ること ・一つの事にみんなが共感できること
- 一、世の中で一番悲しい事は、〇〇です。
 - ・身近にいる人が死ぬこと ・暴力 ・大事な人がいなくなること ・自分中心に行動し周りを巻き込み乱すこと
 - ・人をいじめること ・人を傷つけること ・当たり前の生活ができていないこと ・戦争が起こること

【生徒の感想】

- みんなが“悲しい事”のところに「人が死ぬ」と書いてあったので、それはみんな同じ気持ちなんだと思いました。他にもいろいろな意見が出たのですごくいいと思いました。
- 「世の中で一番〇〇な事」について考えたけど、意外と難しかった。全体で話し合ったとき、自分では思いつかなかった意見にとっても納得しました。これが道徳のいい所なんだろうなと思いました。
- みんなの意見や考えを聞いて、納得したり、共感することができました。自分の心訓について考えることができ、これからもその心訓を忘れないようにしていきたいです。
- これから生きていく中で、大切なことを学べた。

◆保護者の皆様からの声

先月はお忙しいなか、道徳の授業を参観しての感想や授業の中でも担任の急な声かけに対して、さまざまなご意見をいただき、本当にありがとうございました。貴重なご意見の一部をご紹介しますと思います。

*** 1年保護者 ****

- ◇子ども達にわかりやすく説明してくださり、ありがとうございました。心訓を見て、考えてみたら、なかなかすぐには思いつかないものでした。
- ◇元気で活発なクラスで驚きました。積極的に発言している姿が頼もしかったです。これからの中学生生活が楽しみです。
- ◇道徳だったので、各々が考えさせられ、各々が育った環境からくる価値観が大きい良い授業でした。
- ◇とても楽しい授業でした。

*** 2年保護者 ****

- ◇子ども達の表情がにこやかで、新鮮味があって授業を楽しんでいる様子が見られてよかったです。生徒達が積極的に手をあげ、授業に参加している姿を見て、先生と生徒の距離の近さ、信頼関係ができていると感じました。安心しました。この気持ちで、この一年間、勉強、部活に頑張ってもらいたいと思いました。参観できて、とても有意義でした。ありがとうございました。
- ◇教室にいった時、わいわいとした声が聞こえて、意見交換しつつ楽しみつつ授業を受けている様子がとても印象に残りました。例えも子どもにはわかりやすくよかったです。
- ◇参観の機会をいただきありがとうございました。子どもの普段の様子を見れたのと、子どもの考えに触れて興味深く見れました。会話が増えると嬉しいです。目的について話し合い、問題点を明確にしてまとめをするのに、普段から1つひとつ丁寧に取り組んで成長している様子がよかったです。
- ◇ステキな課題の授業で子ども達も楽しそうでした。家でそのそうじの仕方、心の持ち方についても考えさせられました。
- ◇新しいクラスになり、初めて参観できてよかったです。クラスでの様子がわかりました。
- ◇とってもまじめに授業に取り組んでいて、さすが中学生だなと思いました。
- ◇東京ディズニーランドを題材に授業とは、とても良い事だと思いました。企業の理念も素晴らしいので、教えていただいて、とてもうれしかったです。日々の生活の中で私も反省する点があります。今の仕事にも大変心洗われる思いでした。

*** 3年保護者 ****

- ◇とても良い授業参観でした。「道はいつもひらかれている」という言葉を今まで何度も耳にしましたが、今日はじめて22連あることを知りました。そのどれもがとても大切なことばかりで、息子はとても良い詩に出会えたと思います。私にもとても良い授業参観でした。
- ◇本日の道徳は、今の子どもの時期にとっても良い授業だと思いました。みんな平等に道はひらかれ、前向きに今年一年頑張ってもらいたいなあと感じました。今年1年よろしくお祈りします。
- ◇数学やその他の教科のように答えがあるわけではない道徳の授業はこれから人生を歩んでいく時に、とても必要だと思います。通常の勉強も大切ですが、道徳の授業ももっとできたらお願いします。